

# 2024年度「ミュージアム・リレー」

—豊かな自然と文化に恵まれた西さがみ地域だからできる、ここだけのお得な体験が続々—

## ミュージアム・リレーとは？



神奈川県西部地域のミュージアム施設が相互交流を通じて生涯学習時代にふさわしい「開かれたミュージアム」のあり方を探求するために平成8年に「神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会（通称：WESKAMS）」が設立されました。その加盟施設が、施設の特色を活かした特別な企画や、スタッフによる分かりやすい解説を行う、リレー形式の催しです。ミュージアムに親しみ、理解を深める機会としていただけますよう、皆さまのご参加をお待ちしております。

シンボルマーク

※感染症等の状況により、イベントや解説の中止、定員の見直しが生じる場合があります。最新の情報は各施設にお問い合わせください。

【お申込み方法】施設ごとに指定の方法でお申し込み下さい。

○電話・メールの場合（先着順）：参加人数、参加者全員の住所・氏名・電話番号をお伝えください。

○往復葉書の場合（抽選）：次の内容を書いてお申し込みください。（締切日必着です）

往信面：①参加希望の館名、②参加人数、③参加者全員の住所・氏名・電話番号

返信面：①申し込まれた方の住所・宛名

○博物館ウェブサイトの申込フォームの場合（抽選）：フォームに従い、必要事項を入力してください。

\* 特に記載のない限り各開催日の3か月前から受け付けます。 \* 各施設、お1人・1グループにつき1回の申込みでお願いします。

\* 開催場所への移動は各自でお願いいたします。 \* 別途、駐車料金がかかる場合があります。

第336走	4月19日（金）10:00～12:00 【箱根ビジターセンター】
春の暖かくなり始める季節、ビジターセンター周辺の自然の目覚めを感じる観察会を、のんびりお散歩しながら開催します。見頃を迎えたマメザクラやヤマザクラといった桜の花、ミツバツツジやたくさんの種類があるスマシロの仲間、美しい花や芳しい香り、更には南の国からやって来た色鮮やかな夏鳥や春を待ち望んだ留鳥の囀り、賑やかなカエル声などなど…。五感をフルに使い箱根の春を満喫しましょう。歩みに自信のない方や小さなお子様も皆さん大歓迎です。ご家族、お友達お誘い合わせの上ご参加ください。	
定員・参加費	20名・無料(解説付き) ※定員に満たない場合、当日受付可
申込方法	電話またはメールで4月18日（木）まで Tel.0460-84-9981 メール:hakone-vc@kanagawa.email.ne.jp

第337走	5月8日（水）	
10:00～12:00 【箱根美術館】	13:00～13:50 【箱根写真美術館】	14:00～15:30 【箱根強羅公園】
鎌倉・室町時代の備前・常滑・信楽などの六古窯の壺・甕、桃山時代の茶の湯の陶磁器、鍋島・伊万里などの色絵陶磁器等、「やきもの」を中心に展示する美術館。あわせて苔とモミジの苔庭、巨岩と溪流の石楽園、竹庭など、国の名勝に指定された四季折々に美しい庭園を併設しています。庭園内には、創立者岡田茂吉が数寄屋大工の名匠木村清兵衛に託して建てた茶室「山月庵」があり、普段は非公開の茶室露地を特別にご案内します。併せて美術館と庭園をゆっくりご覧いただけます。	箱根写真美術館は、箱根出身の写真家・遠藤桂が撮り続ける富士山作品を常設する個人立の美術館です。2024年3月に展示室を拡充しリニューアルオープン。当日は常設展のほか、2019年脳出血で倒れ右半身麻痺となるも、再び左手で絵筆をとった画家・沼田博美の作品展「おかえり」を鑑賞していただき、解説致します。	強羅駅から徒歩約5分にある「箱根強羅公園」は1914年に開園し、100年を超える歴史を有しています。公園では、シンボルであるヒマラヤ杉や噴水池をはじめ、歴史あるお茶室「白雲洞茶苑」や熱帯植物、ブーゲンビリア館などをお楽しみいただけます。当日は箱根町花にも認定されている約20本のハコネサンショウバラをはじめ、歴史豊かな箱根強羅公園を、スタッフが丁寧にガイドします。
定員・参加費	30名・3館で1,500円（通常2,350円、2024年3月時点） ※3館共通の申し込みとなります	
申込方法	往復葉書または電話で5月7日（火）必着 〒250-0408 足柄下郡箱根町強羅1300 箱根美術館リレー係 宛 Tel.0460-82-2623	

第338走	6月5日（水）	
9:30～11:30 【箱根町立箱根ジオミュージアム】	14:00～15:00 【箱根駅伝ミュージアム】	
館内見学と屋外観察会（悪天候時は中止）を予定しております。館内見学では箱根の温泉や火山の歴史、火山の観測についての紹介や大涌谷の硫黄や岩石の標本等を観察します。屋外観察会では700mほどの自然研究路を歩きながら、大涌谷の噴気やシェルターの様子をはじめ、箱根の外輪山や富士火山の地形等を観察します。（※対象：小学生以上）	2024年第100回大会を迎えた箱根駅伝。1920年の第1回大会から今日に至るまで、数々の名場面を生みだした箱根駅伝の歴史にふれることができます。各大会の名シーンを記録した貴重な写真や、往年の名選手が愛用した品々、そして真剣勝負の裏側にあるさまざまなエピソードなどを、テーマで区切り展示してあります。箱根駅伝の歴史をお楽しみください。	
定員・参加費	10名・600円（悪天候により屋外観察会中止時は、100円）	20名・550円（通常 大人650円）
申込方法	電話で5月29日（水）まで Tel.0460-83-8140 お車でお越しの方へ：駐車場待ちで渋滞の可能性があります。 ロープウェイでお越しの方へ：強風等で運休する場合があります。	電話で6月4日（火）午前中まで Tel.0460-83-7511

<b>第 339 走</b>	<b>7月10日(水) 10:00~12:00 【はこにわ/箱根ドールハウス美術館】</b>
<p>自然の中のミュージアムパーク「はこにわ」は昨年4月にリニューアルオープンしました。その中心にある箱根ドールハウス美術館では、「小さな家」を意味する1/12サイズを基準に再現された、ミニチュアの家や家具調度品を100点以上常設しています。今回のリレーでは作品の奥深さや歴史を知れるギャラリートークを実施いたします。さらに、箱根工芸品やミニチュア専門のショップや自然の中のカフェ、大人も子供も楽しみ、実際に乗れるACコブラのミニ版「ミニコブラ」やミニSL鉄道も体験できます。ぜひ、ご来館ください。</p>	
定員・参加費	20組(最大40名) ・大人1,200円、中高大生1,000円、小学生600円(通常大人1,800円、中高大生1,500円、小学生1,200円)
申込方法	電話またはメールで7月8日(月)17時まで Tel.0460-85-1321 (受付時間:10時~17時、火曜日定休) メール: dollhouse@pierota.co.jp (宛名)はこにわ/箱根ドールハウス美術館

<b>第 340 走</b>	<b>8月2日(金) 10:00~12:00 【箱根湿生花園】</b>
<p>箱根仙石原にある植物園。湿原をはじめとして、河川や湖沼などの水湿地に生育する植物を観察することができます。当日は、この時期に見頃を迎えるサギソウ、コオニユリ、シラヒゲソウ、レンゲショウマといった夏の湿原を代表する植物を職員の解説によりご案内します。人気企画となっている食虫植物の展示も詳しくご紹介いたします。</p>	
定員・参加費	20名・参加費 大人350円、小人(小学生)200円(通常 大人700円、小人(小学生)400円)
申込方法	電話で8月1日(木)17時まで Tel.0460-84-7293

<b>第 341 走</b>	<b>8月30日(金) 13:15~14:45 【神奈川県立生命の星・地球博物館】</b>
<p>地球の誕生から現在までの46億年にわたる歴史と生命の多様性をわかりやすく展示しています。巨大な恐竜やいん石から豆粒ほどの昆虫まで1万点にのぼる実物標本を展示しています。生命の星・地球博物館は今年度開館30周年を迎えます。当日は30周年記念特別展「生命の星・地球博物館のこれまでを資料で振り返る(仮称)」を学芸員がご案内します。博物館の遠い過去から開館までの道のりや30年にわたる博物館活動を、これまで収集した資料や過去の特別展で紹介した資料などを用いて振り返ります。また、現在、博物館が抱えている課題や将来への展望も紹介します。</p>	
定員・参加費	20名・無料(通常 大人520円等)
申込方法	博物館ウェブサイトの申込フォーム(URL:https://nh.kanagawa-museum.jp/)または往復葉書で8月16日(金)必着 〒250-0031 小田原市入生田499 神奈川県立生命の星・地球博物館 リレー係 Tel.0465-21-1515

<b>第 342 走</b>	<b>9月11日(水) 10:00~12:00 【箱根ガラスの森美術館】</b>
<p>今回のミュージアム・リレーでは、箱根ガラスの森美術館所蔵のヴェネチアン・グラスとともに、約2000年以上前に制作されたガラス香油瓶や、貴石や白磁などから生み出されヨーロッパの貴婦人たちを魅了した愛らしい香水瓶約100点をご紹介します。そっと手のひらに収まるような大きさながら、無限に広がる魅惑の小宇宙を当館学芸員がご案内します。</p>	
定員・参加費	40名・1,000円(解説付き)(通常 大人1,800円) ※駐車料金300円 無料の第3駐車場も近くにあります。
申込方法	往復葉書で8月28日(水)必着 〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原940-48 箱根ガラスの森美術館 ミュージアム・リレー係 宛 Tel.0460-86-3111

<b>第 343 走</b>	<b>10月2日(水)</b>	
<b>10:00~12:00 【箱根関所】</b>	<b>13:30~15:30 【神奈川県立恩賜箱根公園】</b>	
<p>箱根関所は、江戸時代初期の1619年現在の場所に設置されたと伝えられ、「東海道」の往来を監視する役割を担い、江戸幕府を支えた重要な交通施設でした。現在の箱根関所は幕末の1865年に大規模改修された時の史料や発掘調査の成果に基づき、建物や周囲に張り巡らされた木柵など、当時の環境を高度に復元したものです。当日は、関所スタッフの解説により一般公開していない建物の内部までご案内いたします。「一歩足を踏み込めば、そこはまさしく江戸時代！」当時の旅人気分になって箱根関所をご堪能ください。お待ちしております。</p>	<p>神奈川県立恩賜箱根公園は、皇族の避暑や海外からの賓客をもてなすため、明治19年に築造された「箱根離宮」の跡地に広がる公園です。富士山と芦ノ湖の素晴らしい景色は往時のままで、今もなお、当時の箱根離宮「西洋館」の礎石や二百階段などの遺構が残されています。「かながわの景勝50選」や「関東の富士見100景」にも選ばれた景色と、春の桜や夏のヤマユリ、秋の紅葉など四季折々の花や造形の美しい樹木などの庭園美をお楽しみいただけます。当日は公園内をゆっくり散策しながら、公園の魅力についてご案内します。</p>	
定員・参加費	20名・無料(通常 大人500円)	20名・無料(解説付き) ※恩賜箱根公園駐車場は有料
申込方法	電話かメールで9月30日(月)まで Tel.0460-83-6635 メール sekisho@town.hakone.kanagawa.jp	電話で10月1日(火)まで Tel.0460-83-7484 メール onsi-hakone@kanagawa-park.or.jp

第 344 走		10月18日(金)	
10:00~12:00 【真鶴町立中川一政美術館】		13:30~15:30 【真鶴町立遠藤貝類博物館】	
真鶴町にアトリエを構え、戦後の日本洋画壇をけん引し、文化勲章受章者である中川一政画伯(1893-1991)の美術館です。当館では中川画伯の絵画、書、陶芸、蒐集品など総計 830 点の作品を収蔵し、その中から常時 80 点ほどを出品し、年間 3~4 回展覧会を開催しています。当日は、展示を学芸員の解説とともにご案内します。真鶴半島の樹林に囲まれた落ち着いた環境の中で、98 歳を目前にして亡くなるまで精力的に創作に取り組んだ中川画伯の芸術世界をご堪能いただけます。		当館は県立真鶴半島自然公園の先端にあり、真鶴町出身の貝類研究家である 故 遠藤晴雄氏が収集した 4,500 種 50,000 点に及ぶ貝類の標本を中心に、海の生物に関する展示を行っています。中でも、真鶴の磯を再現したジオラマや「生きた化石」と呼ばれる 27 種類のオキナエビス類の展示は当館ならではです。貝類を通して、海の生物の多様性と自然の不思議と一緒に学びましょう。	
定員・参加費	20 名程度・200 円 大学生以下無料(通常 大人 600 円)	20 名・200 円 高校生以下無料(通常 大人 300 円)	
申込方法	電話で 10 月 15 日(火) 17 時まで(毎週水・木曜は休館日) Tel.0465-68-1128	電話で 10 月 15 日(火) まで(毎週水・木曜は休館日) Tel.0465-68-2111	

第 345 走		10月25日(金)	
10:00~12:00 【MOA 美術館】		14:00~16:00 【町立湯河原美術館】	
MOA 美術館は 2017 年、世界的に活躍する現代美術作家 杉本博司と建築家 棚田倫之氏とが主宰する「新素材研究所」のデザインにより、展示空間のリニューアルを実施しました。日本の伝統的な素材を用いた現代的な展示空間では、「GOLD 明治の蒔絵」を開催中です。明治時代、殖産興業の一環として開催された万国博覧会や内国勲業博覧会を中心に、蒔絵師たちは作品の発表を行いました。本展は明治時代に活躍した小川松民、川之辺一朝、白山松哉、赤塚自得、植松包美らの優品を展覧します。		当館は、明治期に創業した老舗旅館の建物を改修してできた美術館。旅館には竹内栖鳳、夏目漱石、安井曾太郎など多くの文人墨客が滞在し、収蔵品はその歴史に由来しています。コレクションのもうひとつの中核が現代日本画家・平松礼二の作品で、作品を展示している「平松礼二館」、制作の様子がうかがえる公開アトリエや、新設の資料室があります。また、真鶴を拠点に絵を描き、自然と人と社会との共生を目指して生きた画家・高良眞木を紹介する特別展を開催中。当日は、この特別展を中心に学芸員がご案内します。	
定員・参加費	100 名・1,000 円(通常 大人 1,760 円)	15 名程度・400 円(通常 大人 600 円)	
申込方法	往復葉書で 10 月 11 日(金) 必着 〒413-8511 静岡県熱海市桃山町 26-2 MOA 美術館 ミュージアム・ル・レ 宛 Tel.0557-84-2511	電話で 10 月 24 日(木) まで Tel.0465-63-7788	

第 346 走		11月15日(金)	
10:00~12:00 【二宮町ふたみ記念館】		14:00~16:00 【箱根町立郷土資料館】	
ふたみ記念館は、二宮が生んだ異才の洋画家「二見利節(ふたみとしとき)」の記念館で、利節の生誕 100 年を記念して 2011 年 10 月に開館しました。利節は、小田原在住の画家「井上三綱(いのうえさんこう)」に指導を仰ぎ、油絵の制作を続けていましたが、その旺盛な創作意欲は油絵にとどまることなく、あらゆる技法や画材へと展開されていきます。当日は、利節の生涯や作品について解説いたします。		箱根が湯治場から国際的な温泉観光地へと移り変わっていく江戸時代以降の様子を、温泉開発や交通網の整備などを絡めて紹介しています。ミニチュアの「わらじ作り」体験ができるコーナーもありますので、お立ち寄りの際はぜひチャレンジしてください。今回は、1824 年(文政 7)の生誕から 200 年の節目にあたり、箱根の近代化に大きな足跡を残した福住正兄をテーマにした企画展「生誕 200 年 福住正兄と箱根」(仮)を中心に解説します。	
定員・参加費	20 名・無料(通常 一般 200 円)	15 名・無料(通常 大人 300 円)	
申込方法	電話で 10 月 9 日(水) から 11 月 8 日(金) 16 時まで Tel.0463-70-3210(ふたみ記念館)	電話で 11 月 14 日(木)まで Tel.0460-85-7601	

第 347 走		11月29日(金)	
10:00~12:00 【小田原城天守閣】		13:30~15:30 【小田原文学館】	
小田原城天守閣では、令和 6 年度特別展として、「発掘された小田原城の歴史」(仮)をテーマに、出土遺物や写真などによりこれまで進められてきた小田原城の発掘調査の成果や史跡整備の歴史についてご紹介する予定です。今回はこの特別展を含めた小田原城天守閣の展示をご案内します。 ※入場及び各階への移動は階段のみとなっています。		小田原出身の北村透谷・牧野信一・尾崎一雄・川崎長太郎ら、一時小田原で暮らした谷崎潤一郎・三好達治・坂口安吾らゆかりの文学者を紹介する本館、大正 7 年以降 8 年間に及ぶ北原白秋の小田原での童謡創作等の事績を顕彰する別館 白秋童謡館、市内曾我谷津から移築した尾崎一雄の書齋『冬眠居』からなります。本館・別館は明治期に宮内大臣等を務めた政治家 田中光顕の旧別邸(本館の設計は曾禰達藏)で、国の登録有形文化財、庭園の一部は日本の歴史公園 100 選に選定されています。	
定員・参加費	10 名・無料(通常 大人 510 円)	20 名・無料(通常 大人 250 円)	
申込方法	電話またはメールで 11 月 27 日(水) 17 時まで Tel.0465-23-1373 小田原城総合管理事務所 メール odawara-castle@city.odawara.kanagawa.jp	電話で 10 月 23 日(水)~11 月 27 日(水) 17 時まで Tel.0465-49-7800 小田原市立中央図書館	

第 348 走		12月5日(木)	
10:00~12:00 【箱根ラリック美術館】		13:30~15:30【松永記念館】	
<p>仙石原にある当館は、フランスを代表するジュエリーとガラスの工芸家 ルネ・ラリック (1860-1945) の生涯を辿るコレクションを展示しています。当日は、七宝の技法を用いた色鮮やかな宝飾品や、目には見えない香りをボトルの造形で表現した美しいデザインの香水瓶、ガラスの花器、空間をガラスで演出した装飾パネルや噴水など、約 230 点の作品をご覧ください。ジュエリーとガラス工芸の両分野で新たな境地を切り拓いたラリックの創作姿勢や想いについても、スタッフがわかりやすく解説します。</p>		<p>戦前・戦後を通じて「電力王」と呼ばれ、今日の電力体制を創り上げた実業家で、数奇茶人としても高名であった松永安左衛門 (耳庵) が設立した記念館です。松永翁ゆかりの資料のほか、四季折々の草花が美しい庭園 (「日本の歴史公園 100 選」) や翁が晩年を過ごした邸宅・老樗荘 (国登録有形文化財) が見どころです。当日は、紅葉の時期に、耳庵が晩年を過ごした老樗荘などを解説付きでご案内します。</p>	
定員・参加費	30名・800円 (通常 大人 1,500円)	定員・参加費	10名・無料
申込方法	往復葉書で 11月20日 (水) 必着 〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原 186-1 箱根ラリック美術館 ミュージアム・リレー係 宛 Tel.0460-84-2255	申込方法	電話で 11月8日 (金) ~12月4日 (水) まで Tel.0465-23-1377 小田原市郷土文化館

第 349 走		12月13日(金) 10:00~12:00 【おだわら諏訪の原公園】	
<p>里山の自然や地域文化とのふれあいを通じて、遊びながら学ぶ喜び、発見できる喜びを体験できる「ふるさとふれあい公園」です。クラフトコーナーのあるパークセンターや芝生の広場、眺望抜群の展望台、169mのローラー滑り台、ミカンとキウイの果樹園、菜園などがあります。また、未病を改善する取り組みを気軽に実践いただける「未病いやしの里の駅」の運動の駅として、毎日のラジオ体操や毎月の運動イベントを続けています。当日はミカン園のガイドツアー、収穫体験などを実施します。</p>			
定員・参加費	10組 (応募多数の場合は抽選) ・500円 (1組)		
申込方法	電話で 11月8日 (金) ~11月29日 (金) まで Tel.0465-34-0404		

第 350 走		2025年1月24日(金) 10:00~12:00 【箱根町立森のふれあい館】	
<p>当館は動植物の展示をとおして、箱根の自然のすばらしさ、森林の大切さを、楽しみながら理解していただける施設となっています。木の実を使ったクラフト体験も行っており、館内で楽しむことができます。また、館の外に広がる箱根やすらぎの森では、森林セラピー基地に認定されていますので、森林浴にも最適です。当日は、館内展示や箱根やすらぎの森の解説、木の実クラフト体験 (今回の申込者は無料) など実施します。</p>			
定員・参加費	20名 大人600円、小人300円 (通常 大人650円、小人400円)		
申込方法	電話で 1月23日 (木) まで Tel.0460-83-6006		

第 351 走		2月14日(金)	
10:00~12:00 【小田原フラワーガーデン】		13:30~15:30 【小田原市尊徳記念館】	
<p>四季折々の花が楽しめる小田原フラワーガーデンの2月は、梅の季節です。公園の約半分の面積 (約2ha) に広がる「溪流の梅園」は、約300品種500本の梅が植栽されており、梅の品種は県内最多数を誇ります。当日は梅のマメ知識や品種ごとの見所が分かる「溪流の庭園ガイドツアー」や、約300種類の熱帯植物が楽しめる「トロピカルドーム温室ガイドツアー」を行います。また当園の人気イベント、すっぱいレモンが甘くなる!?不思議な果実体験「ミラクルフルーツ体験」も行います。</p>		<p>当館は、二宮尊徳翁 (二宮金次郎) および報徳仕法の顕彰・普及を目的としてつくられた施設です。尊徳翁の生誕地枯山に位置し、敷地内に翁の生家やジオラマ、生涯を解説する展示室があります。また、当館の周辺には、翁にまつわる史跡や、顕彰のモニュメントが複数あります。当日は学芸員によるミニ講座と展示室・周辺史跡の見学を行います。</p>	
定員・参加費	20名・200円 (通常 大人 500円)	定員・参加費	30名・無料 (通常 大人 200円)
申込方法	電話で 2月13日 (木) 17時まで Tel. 0465-34-2814	申込方法	電話で 1月14日 (火) ~2月12日 (水) まで Tel.0465-36-2381

第 352 走		2月28日(金) 13:15~14:45 【神奈川県立生命の星・地球博物館】	
<p>地球の誕生から現在までの46億年にわたる歴史と生命の多様性をわかりやすく展示しています。巨大な恐竜やいん石から豆粒ほどの昆虫まで1万点にのぼる実物標本を展示しています。当日は、企画展「すな〜ふしぎをみつけよう〜 (仮称)」を学芸員がご案内します。本企画展では砂の多様性、砂からわかる周辺の大地の特徴、博物館で砂を集める意味などについて紹介するほか、砂が持つさまざまな性質について実験展示などを通してわかりやすく紹介します。</p>			
定員・参加費	20名・無料 (通常 大人 520円等)		
申込方法	博物館ウェブサイトの申込フォーム (URL:https://nh.kanagawa-museum.jp/) または往復葉書で 2月15日 (土) 必着 〒250-0031 小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館 リレー係 Tel.0465-21-1515		

主催：神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会 (通称 WESKAMS)

(事務局)：神奈川県立生命の星・地球博物館 企画普及課 〒250-0031 小田原市入生田 499 Tel.0465-21-1515